

リーディングDXスクール事業【実践事例】

矢板市立乙畑小学校

【取組内容②】運動会の応援ダンスを動画で全校児童に知らせる

【実践の目的】

運動会の応援団ダンスの動画を作成し、動画を見ていつでもどこでも練習できるようにする。

【使用したアプリ】

Googleクラスルーム

【実践内容】

- ① 6年生が応援団ダンスを動画に撮影。
- ② 動画をクラスルームに投稿する。
- ③ 他学年児童はそれを見てダンスの練習をする。

【実践を振り返って】

☆ICT活用が有効であった点

児童が動画を自由に視聴できることができ、自主的に練習に取り組むことができた。



リーディングDXスクール事業【実践事例】

矢板市立乙畑小学校

【取組内容④】児童のいじめアンケート・教育相談アンケートをGoogleフォームで実施

【実践の目的】

アンケートをGoogleフォームで行うことにより、集計・管理を簡略化し、時間短縮を図る。職員間での結果の共有をやすくする。

【使用したアプリ】

Googleフォーム

【実践内容】

- ①フォームで、アンケートを作成する。
- ②クラスルームでURLを児童に配付。
- ③児童はアンケートを実施する。
- ④アンケート結果を職員間で共有する。

【実践を振り返って】

☆ICT活用が有効であった点

集計がすぐに行われ、結果もシート1枚にまとめられる。集計結果をすぐに職員間で共有できたので、事後の対応をすぐに行うことができた。

いじめに関するアンケート（4～6年）

いじめに関するアンケートです。
(友達とのちょっとしたケンカは書きません。兄弟ケンカも書きません。)

R5教育相談アンケート（6月）

あなたが、学校生活をもっと安全で楽しく過ごすことができるようになるためのアンケートです。いろいろと先生に教えてください。

名前を書きましょう。*

記述式テキスト（短文回答）

1-1 学校は楽しいですか？*

- とても楽しい
- 楽しい
- あまり楽しくない
- 楽しくない

リーディングDXスクール事業【実践事例】

矢板市立乙畑小学校

【取組内容④】授業研究会をジャムボードを使って実施

【実践の目的】

授業研究会のグループワークで使用する模造紙の作成手間の削減とグループ間の意見の共有をしやすくする。

【使用したアプリ】

Googleジャムボード

【実践内容】

- ①係がマトリックスシートをジャムボードを使って作成する。
- ②研究会参加者はジャムボード内の付箋に書き込み、貼り付ける。
- ③グループ間で意見を共有する。

【実践を振り返って】

- ☆ICT活用が有効であった点
 - ・模造紙作成 付箋やマジックの準備などにかかる時間を削減できた。
 - ・研究会後のデータの閲覧が容易になった。

		自分の考えをもち、ともに学び合う児童の育成			
3年		視点①自分の思いや考えを言葉で表すための工夫		視点②課題解決に向けた学習過程の工夫	
成果	教室側面・背面の掲示物が効果的だった。	子供たちは、掲示物を手掛かりにしながら、正しい気持ちを考えていた。	学習に向けた取り組み姿勢が素晴らしい。	気持ちのバロメーターが分かりやすかった。	大きな声で言葉遣いで、読み込んでいる感じがした。
	前時までの掲示物がとてもよかった	掲示物がとても多くまとめられて、授業の展開がよく進められていた。特に、主人公の「心のクラブ」が読者の理解を深めていると喜ぶ。		気持ちのバロメーターはよかった	「ごめんなさい」→「よけいなことではない」とわかった。
	教室掲示によってこれまでの学習が振り返れた	「朝の言葉を聞いていいよ。」の発言…初めは悩んでいた子ども書きはじめた。		個人的にはいいこの気持ちメーター（全面黒板）が好き	子どもたちの学びに向かう姿勢が素晴らしい。
				主人公の心情を理解しようとする自分の考えを伝えるようとしている場面が見られた。	三人での話し合う姿勢、聞き合う姿勢が素晴らしい。
課題					子供たちなりに3人の意見をまとめていた。
			「グループ活動」の役割と、「全体での話し合い」の役割	自分の考えや、思いを上手に伝えられずに遠慮している児童が見られた。	